

“激動する環境変化を乗り越える、経営幹部主導の成長戦略”

間接・技術部門大改革

コロナ禍で見た！新常態時代の業務効率化と収益拡大策

新型コロナウイルスの影響で多くの企業では受注が減少しております、しかし、コロナ禍の現況は競合との戦いで受注を勝ち取り、利益を上げる好機とも言えます。日本企業は今回のコロナ禍をきっかけに強制的に仕事のやり方を変えざるを得ませんでした、不透明な今後をどう生き抜くかというヒントが得られたのも事実です。従来から日本企業における間接・技術部門の生産性は諸外国と比べ非常に低くまた、恒常的に忙しく「負のスパイラル」に陥り、利益を喪失しているケースが多く見られます。本セミナーではこの窮状から脱出し、受注・利益拡大をするための大改革の考え方、進め方など最新の具体的事例を交えてご紹介致します。

講演内容

- 間接・技術部門大改革を成功させる条件とは
- 間接・技術部門の生産性を数値で捉える方法
- 間接・技術部門の生産性向上と活人化事例
- 収益目標を阻害するQCD各観点の問題点と原因
- 設計開発力強化の改革手法とその具体的事例

開催要領

- 日時：2021年 **3月10日** (水)
13:00～16:00 (受付12:45～)
- 会場：テクノ経営セミナールーム (市ヶ谷駅徒歩5分)
- 受講料：10,000円 (税込、テキスト代含む)
- 定員：会場10名 + Webセミナー50名
- 対象：経営者・経営幹部・部門責任者

* 会場開催は消毒、間隔をあけた座席配置、講師やスタッフのマスク着用、手洗いを徹底致します。

講師紹介

執行役員
東日本カンパニー長

大野 浩行

本部長コンサルタント

南野 嘉也

総合電機メーカー及び食品メーカーにおいて、収益向上プロジェクト、新製品垂直立上げPJリーダーとして早期に工場利益拡大とその体質改革を実現。設計開発～製造を通した課題解決力が豊富。品質強化、コストダウン、納期短縮、生産性向上活動を通しての意識改革と経営数値を変える体質強化コンサルティングは顧客から高い評価を得ている。



総合機械メーカーにて幾多の動力伝達装置の企画・開発・設計に従事し、数多くのプラント関連PJに参画。技術部門管理者として業務のシステム化、コストダウン及び品質改革に取り組む。特に、間接部門の業務改革で大きな成果、実績をあげている。



お申し込みはこちら **FAX: 03-3262-0277** or <https://www.tmng.co.jp>

下記申込書にご記入の上、FAXまたは弊社HPよりお申し込みください。HPからのお申込みいただくと**受講料2割引き**とさせていただきます

貴社名			TEL		
事業所所在地					
参加形態	会場参加 (テクノ経営セミナールーム)			WEBライブで参加	
ふりがな	所属部署		E-mail		
お名前	役職名		E-mail		
窓口担当者 (請求書送付先)	所属部署		E-mail		

お申込みいただいたお客様の個人情報は、細心の注意を払い管理させていただきます。ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本セミナーに関する確認、連絡等、および当社の各種サービスに関する情報、ご案内の提供等に使用させていただきます。ご了承の程、よろしく願い申し上げます。